I-O DATA

POE-PR
取扱説明書

151470-01

このたびは、PoE受電アダプター「POE-PR」（以下、「本製品」と呼びます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

本製品の特徴

本製品は、別売の弊社製PoE給電アダプター「POE-PS」やその他のPoE給電デバイスから電源を受け取り、弊社製アクセスポイントやネットワークカメラなどに電源を供給するIEEE802.3af対応の受電アダプターです。本製品を使用することにより、近くに電源がないところでも、アクセスポイントやネットワークカメラなどを使うことができます。
本製品は机に設置したり壁に取り付けたりできますので、レイアウトに応じて便利にお使いいただけます。

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
□ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご確認ください。

●箱・梱包材は、大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。
●イラストについて、実物と若干異なる場合があります。

- □ **PoE受電アダプター 本体（1台）**
- □ **LANケーブル（ストレート）（20cm、1本）**
- □ **壁掛用キット（1個）**　□ **壁掛用ネジ（2本）**
- □ **縦置きスタンド（1個）**
- □ **5V-①電源ケーブル（20cm、1本、タグの色：黄色）**
- □ **5V-②電源ケーブル（20cm、1本、タグの色：紫色）**
- □ **9V電源ケーブル（20cm、1本、タグの色：青色）**
- ☑ **POE-PR　取扱説明書（本紙、1枚）**　□ **ハードウェア保証書**

■ユーザー登録について
▼ここにシリアル番号をメモしてください。

※シリアル番号は本製品裏面に貼られているシールに12桁で印字してあります。
（例：ABC1234567ZX）　シリアル番号は、ユーザー登録をする際に必要です。

●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/support/regist/

使用上のご注意

- ●弊社製PoE給電アダプター「POE-PS」やその他のPoE給電デバイス（IEEE802.3af準拠）は、本製品のPOEポートに接続してください。
- ●本製品と、「POE-PS」やその他のPoE給電デバイス（IEEE802.3af準拠）を接続するときは、必ずカテゴリ5以上のLANケーブルをお使いください。PoE対応機種に電源を供給できない場合があります。
- ●本製品にリピーター機能はありません。接続するネットワーク機器から、アクセスポイントやネットワークカメラなどの給電したい機器までの合計ケーブル長は100mです。
- ●IEEE802.3afに準拠していない給電アダプターとは、絶対に接続しないでください。破損、焼損の恐れがあります。

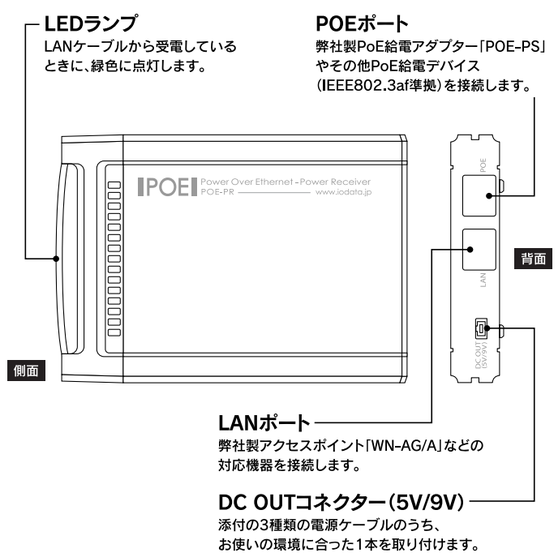
ご注意

1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3）本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
4）お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
5）弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
6）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
（This product is for use only in Japan.We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.）
7）本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
8）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

各部の名称・機能

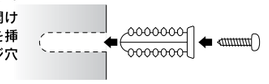
以下の図を参照しながら、各部分の名称と機能をご確認ください。



設置しよう

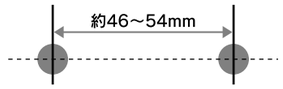
注意
- **●壁掛用ネジを取り付ける壁の材質には、注意してください**
石膏ボードや薄いベニヤ板などでは、壁掛用ネジがゆるんで本製品が落下する恐れがあります。
- **●取り付ける場所にご注意ください**
歩行時などに顔や頭などがぶつかり、けがをすることのない場所に設置してください。
- **●次の場所には取り付けないでください。本製品の落下などでけがの原因となったり、内部が高温になり火災の原因となることがあります。**
■エアコンの吹き出し、吸い込み口の近く
■ほこりやたばこの煙の多いところ　■湿度や温度の高いところ

参考
- **●壁掛用ネジのみでは壁への取り付けが不安定な場合、壁掛用ネジに付属のアンカーをご利用ください。**
壁に取り付ける手順1で穴を開けたのちに、その穴にアンカーを挿入します。アンカーの穴をネジ穴として使用してください。

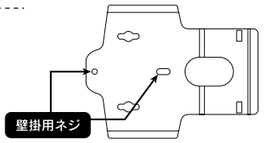


壁に取り付ける（横向き）

❶ 下記の条件で壁面に2つのネジ用の穴をあけます。
■ネジ用の穴は床に対して平行
■ネジ用の穴のセンター同士の長さは約46～54mm



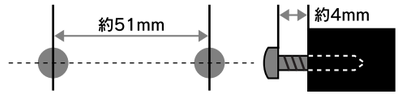
❷ 壁掛用ネジで壁掛用キットを取り付けます。
壁掛用キットが傾いたり、ガタつく場合は、2本のネジ位置、ネジ間隔、ネジ頭の長さを調節してください。



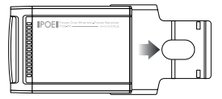
❸ 本製品をスライドさせるようにして、壁掛用キットにはめ込みます。

壁に取り付ける（縦向き）

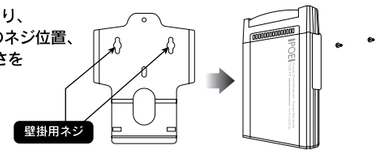
❶ 下記の条件で、壁面に2つの穴をあけ壁掛用ネジを取り付けます。
■2本のネジは床に対して平行または垂直
■ネジのセンター同士の長さは約51mm
■ネジ頭の底面が、壁から約4mm程度



❷ 本製品をスライドさせるようにして、壁掛用キットにはめ込みます。



❸ 壁掛用キットのネジ穴に、ネジを引っ掛けて固定します。
壁掛用キットが傾いたり、ガタつく場合は、2本のネジ位置、ネジ間隔、ネジ頭の長さを調節してください。



机や床に設置する（横置き）

右図のように設置します。

机や床に設置する（縦置き）

右図のように、本製品に縦置きスタンドを装着して設置します。

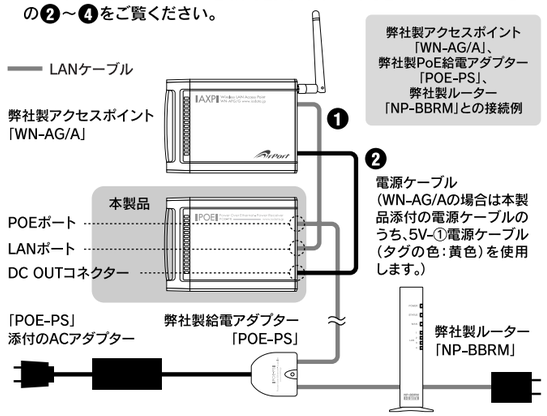
使ってみよう

接続する（弊社製PoE給電アダプター「POE-PS」を使用する場合）

❶ 本製品のLANポートと、アクセスポイントやネットワークカメラなどを、カテゴリ5以上のLANケーブルで接続します。

❷ 本製品添付の3本の電源ケーブルのうち、対応する電源ケーブル※を、以下の2箇所に接続します。
①本製品のDC OUTコネクター
②アクセスポイントやネットワークカメラのDCコネクター
※裏面の【仕様】にて、対応機種を確認してください。

❸ このあと、「POE-PS」へのケーブル取り付けを行います。
詳しくは、「POE-PS」取扱説明書【使ってみよう】「PoEに対応していない機種に電源を供給する（弊社製PoEアダプター「POE-PR」を使用）場合」の❷～❹をご覧ください。

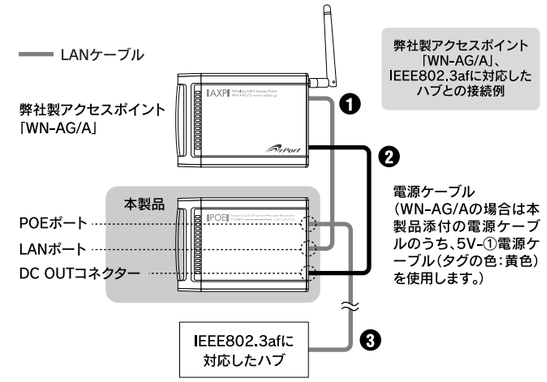


接続する（IEEE802.3afに対応したPoE給電ハブを使用する場合）

❶ 本製品のLANポートと、アクセスポイントやネットワークカメラなどを、カテゴリ5以上のLANケーブルで接続します。

❷ 本製品添付の3本の電源ケーブルのうち、対応する電源ケーブル※を、以下の2箇所に接続します。
①本製品のDC OUTコネクター
②アクセスポイントやネットワークカメラのDCコネクター
※裏面の【仕様】にて、対応機種を確認してください。

❸ 本製品のPOEポートと、IEEE802.3afに対応したPoE給電ハブなどを、カテゴリ5以上のLANケーブルで接続します。



必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

＜例＞「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

＜例＞「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

＜例＞「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警 告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。
ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、本製品の取扱説明書をご確認になり、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行ってください。

電源コードを抜かずに行うと、感電および故障の原因となります。

給電されているLANケーブルは絶対に接続しないでください。

給電されているケーブルを接続すると、発煙したり、火災の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、降雨降雪中の屋外、海岸、水辺などでの使用は火災・感電・故障の原因となります。

故障や異常のまま、通電しないでください。

本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。また、絶対に通電をしないでください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

日本国外で使用できません。

電源ケーブルについては以下にご注意ください。

- 必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
- 電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- 電源ケーブルをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- 電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
- 本製品を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

本製品は屋内専用です。屋外で使用したり、風呂場や洗い場など水のかかる場所や水の入った容器の近くなどで使用しないでください。

高いところへの設置は、落ちないように十分注意してください。

けがの原因になります。

不安定な場所、ぐらついたり振動する場所や傾いた場所に設置しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

お子様の手の届かない場所に設置してください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

設置場所にご注意ください。

歩行時などに顔や頭などがぶつかり、けがをすることのない場所に設置してください。安全な場所に設置しないと、けがの原因となる場合があります。

壁掛用ネジを取り付ける壁の材質にご注意ください。

石膏ボードや薄いベニヤ板などでは、壁掛用ネジがゆるんで本製品がする恐れがあります。壁掛用ネジを取り付ける壁の材質に注意しないと、けがの原因となる場合があります。

必ず取扱説明書の【設置しよう】の項を十分お読みになり、設置してください。

地震や想定される振動、本製品の荷重に十分耐えられるように設置してください。設置方法を守らないと、けがの原因となる場合があります。

次の場所には取り付けないでください。本製品の落下などでけがの原因となったり、内部が高温になり火災の原因となることがあります。

●天井 ●垂直面以外の壁面 ●設置強度の保てない場所（石膏ボードや薄いベニヤ板など） ●壁内部に配線、配管等のある場所 ●エアコンの吹き出し、吸い込み口の近く ●ほこりやたばこの煙の多いところ ●湿度や温度の高いところ

⚠ 注 意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。
また、故障などに備えて定期的にバックアップを行ってください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。

●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温湿度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど） ●強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など） ●傾いた場所 ●本製品通風孔をふさぐような場所（保管は問題ありません） ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど） ●静電気の影響の強い場所 ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

●落としたり、衝撃を加えたり、無理な力を加えたりしない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品のコネクター部分には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

パソコンから本製品にアクセス中にパソコンや本製品の電源を切ったり、リセットしないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

お手入れの際は、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。溶けたり、塗装がはげたり、変質することがあります。

お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
化学雑巾を使用する際には、その注意書きに従ってください。

付 録

■仕様

伝送速度		100Mbps（100BASE-TX） 10Mbps（10BASE-T）
ポート	POE ポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1 （PoE受電用）
	LAN ポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1 （アクセスポイントやネットワークカメラなどの接続用）
DC OUTコネクター		DC5V/DC9V出力（ケーブルによりオートセレクト）
出力電圧／出力電流（MAX）		5V/2A 9V/1A
動作温度／湿度		0～40℃／20～80%（結露なきこと）
LANコネクター形状		RJ-45型8極モジュラージャック
外形寸法（mm）		94（W）×135（D）×18（H）
質 量		約180g

■対応機種（2004年7月現在）

5V-①電源ケーブル（タグの色：黄色）を使用する対応機種	WN-AG/A、WN-AG/C、TSR-MS4R、TSR-MS4
5V-②電源ケーブル（タグの色：紫色）を使用する対応機種	WN-G54/A、WN-G54/C、WN-G54/R、WN-APG/BBR、WN-AG/BBR
9V電源ケーブル（タグの色：青色）を使用する対応機種	TS-LANCAM

※最新の対応機種については、弊社ホームページをご覧ください。
⇒ http://www.iodata.jp

■困ったときには ……POWER LEDが点灯しない

対処　正しく接続されているか確認してください。
PoE受電には、IEEE802.3afに準拠したPoE給電デバイスの接続が必要です。

お問い合わせ

①弊社ホームページをご確認ください。

WNシリーズオンラインマニュアルの【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsなど」もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/

②それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　アイ・オー・データ第２ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3644**　東京…**03-3254-1144**
　　※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1.ご使用の弊社製品名（POE-PR）
2.ご使用のパソコン本体の型番
3.ご使用のOSのバージョン
4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■下の内容を書いたもの
返送先【住所/氏名/（あれば）FAX番号】、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/
2004.7.7 発行